

人口減少克服

VOL.3

まち・ひと・しごと創生
青森県総合戦略

未来を変える挑戦

人口減少克服に向けた県の取組や、青森県の現状などをシリーズでお伝えします。

まち・ひと・しごと創生 青森県総合戦略

県民一丸となって
人口減少克服にチャレンジ!

1 まち・ひと・しごと創生 青森県総合戦略

「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、人口減少克服に向け、5年間(平成27~31年度)の基本的方向や具体的な施策を示した計画であり、平成26年度からスタートした「青森県基本計画未来を変える挑戦」のアクションプランとして位置づけています。

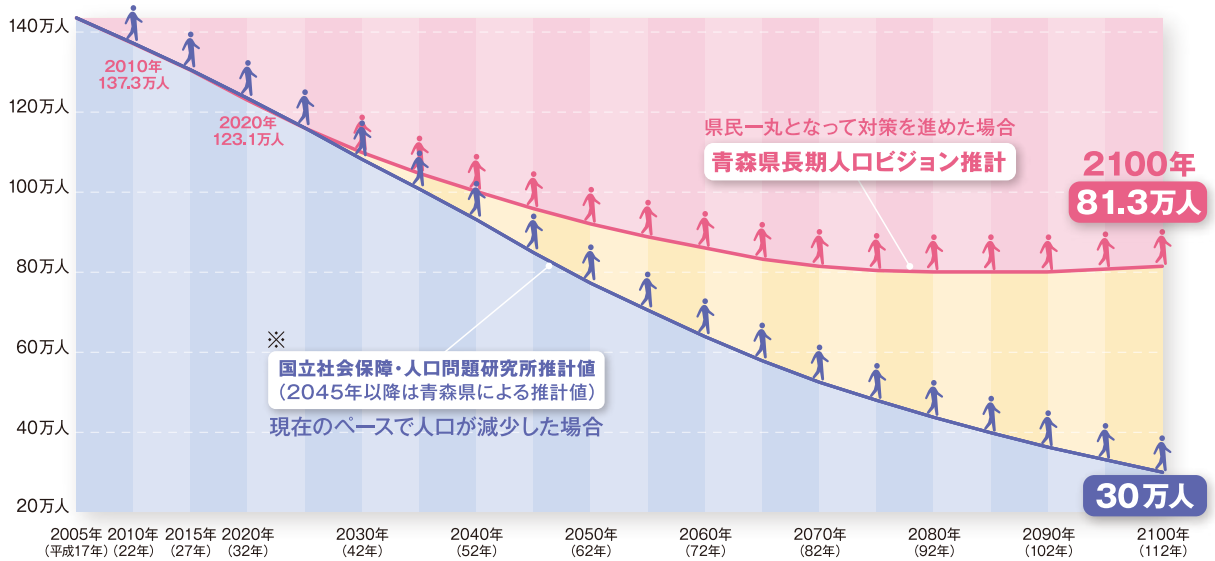
2 まち・ひと・しごと創生 青森県長期人口ビジョン

「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、本県人口の現状分析と将来展望を示した長期人口ビジョンであり、2100年までのシミュレーションを行っています。

人口減少は、全国共通の課題です。青森県でも、今のペースで進むと、現在およそ130万人の人口が、85年後の2100年には、約30万人にまで減少すると推計されています。(グラフ中※参照)

このため、青森県では、これまでの取組を更に加速させるため、「まち・ひと・しごと創生青森県総合戦略」と、「まち・ひと・しごと創生青森県長期人口ビジョン」を策定しました。県民一丸となって対策を進めていけば、将来的には約80万人で安定していきます。

■ 総人口の将来展望 [青森県]



【まち・ひと・しごと創生青森県総合戦略の4つの柱】

将来も持続可能で安定した青森県とするためには、県外への転出者数が転入者数を上回る「社会減」の対策と、死亡数が出生数を上回る「自然減」の対策の両方に取り組んでいく必要があります。「青森県総合戦略」では、下記のとおり、「社会減対策」と「自然減対策」として、4つの政策の柱を掲げています。

強みをとことん、 魅力あふれるしごとづくり

高品質な農林水産物や豊富な地域資源、企業が持つ技術力などの強みをとことん生かした魅力あるしごとづくりを進めます。

【主な取組】アグリ(農林水産分野)の成長産業化、ライフ(医療・健康・福祉)分野の成長産業創出、青森県の強みを生かした地域産業の振興 など

人財きらめく、 住んでよしの青森県

首都圏などからの移住促進や若者の定着促進、魅力的な生活環境や誰もが活躍できる社会環境づくりなどを進めます。

【主な取組】青森県への移住と若者をはじめとする人財の還流・定着の促進、あおもりの今をつくる人財の育成、誰もが生き生きと安心して暮らせるまちづくり など

社会減 対策

自然減 対策

地域でかなえる、 子ども・未来の希望

結婚・妊娠・出産・子育てなどを地域を挙げて支援するとともに、子どもたちの希望を実現するための環境を整えます。

【主な取組】安心して子どもを産み育てられる環境づくり、あおもりの未来をつくる人財の育成 など

課題をチャンスに、 めざせ健康長寿県

健康長寿県の実現に向けて、県民一人ひとりの健康的な生活習慣や心の健康づくり、スポーツを通じた健康づくりなどを促進します。

【主な取組】県民一人ひとりの健康づくりの推進、がん対策の推進、質の高い医療サービスの提供 など

市町村も総合戦略を策定します。県内の各市町村でも、国や県の総合戦略を勘案して、今年度中にそれぞれの実情に応じた総合戦略を策定し、人口減少対策に取り組むこととしています。

県民一人ひとりの思いを結集し、持続可能な未来を創っていきましょう!

人口減少は一朝一夕に解決することは容易ではありませんが、青森県で今を生きる私たち一人ひとりが「未来は変えることができる」と信じ、一丸となって取り組んでいけば、持続可能な未来を創っていくことができます。

